



寄居ロータリークラブ YORII ROTARY CLUB

会報

UNITE
FOR
GOOD

よいことのために
手を取りあおう

R.I.会長
フランチェスコ・アレッソ
第2570地区ガバナー
坂口 季
第4グループガバナー補佐
橋本 和行

令和7年9月 3日(水)
会場 寄居町商工会Spark

第2777回例会

司会 坂本勝志(SAA)
点鐘 下条 誠会長(12:30)
ソング 君が代、奉仕の理想



1. 会長の時間

皆様、こんにちは。体調の方は万全でしょうか?私は今日は寝不足で、少し頭がボートとしています。なぜ寝不足かと申しますと、私の家には間もなく19歳になるペット、小型犬、ワンちゃんがいます。人間の年齢でいうと92歳だそうです。そして19歳まで生きる小型犬の生存率は1パーセント未満だそうです。このワンちゃんは19歳なので、完全介護状態です。当然おしっこやうんちは自分でできないのでオムツをしています。ご飯も自分で食べられません。水も自分で飲めません。私と奥さんで常に面倒を見ているような状況です。このワンちゃんは、夜泣きをすることが多く、昨夜は一時間おきに急に起きて吠えたり、鳴いたり、唸ったりしていて、その都度、水を飲ませてなだめたりするというようなことを一晩中していたものですから、今日は寝不足で万全じゃない感がありますが、頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

先週、炉辺談話で次年度の60周年について皆さんに色々と意見を出していただき、その中で諸先輩方から、昔はこういうことを行ったなど、そういう話を耳にしましたので、以前はいつ、どこで、どういったことをやったのかと思い、事務局に残っている資料で調べてみたので、少し発表しようと思います。

まず、寄居ロータリークラブの創立は、昭和42年(1967年)5月24日です。直近の55周年は、開催日時が2022年(令和4年)5月25日(水)です。場所は園さんで開催しました。当時の会長は赤阪匠康さん、幹事が津久井大雄さん、実行委員長が吉野泰久さん、副実行委員長が清水浩一さんと荻野真仁さんでした。そのさらに5年前の50周年。50周年は、2017年(平成29年)5月24日(水)です。伊香保のホテル木暮で開催しました。当時の会長が柴崎猛さん、幹事が加藤祐司さん、実行



下条 誠さん

委員長が中川武さん、副実行委員長に吉野泰久さんと鈴木光則さんでした。さらに5年前の45周年。45周年は、2012年(平成24年)5月22日(火)です。場所は伊香保のホテル木暮で、当時の会長は山口正彦さん、幹事は吉澤尚登さん、実行委員長が小池貞作さん、副実行委員長に豊田豊さんで豊田康業さんのお父上が副実行委員長でした。さらに5年前、40周年。40周年は2007年(平成19年)5月16日(水)です。場所はやはり伊香保のホテル木暮で行われました。当時の会長さんは浅見克一さん、幹事が佐橋正行さん、実行委員長が荻野幹事のお父上、荻野旺さん、副実行委員長が小池貞作さんと中川武さんということでした。50周年の時は、ちょうど佐橋さんがガバナー補佐もされていました。

では記念品はというと、55周年は刺子のポーチとショール、50周年は棒タイとスカーフ、45周年はブルーメノループタイとスカーフ、40周年は置時計だったようです。

次に記念事業としては、55周年はホームページ制作、記念誌制作、寄居町への寄付とチャリティーオークション。50周年は、ゴルフ大会の賛助金、映像機器の購入。これはパソコンやプロジェクターを事務局に購入したようです。それ以外に米山奨学生の寄付、記念誌制作、寄居町への寄付でした。45周年は、記念親睦旅行(観光)、寄居町への寄付、ゴルフ大会への賛助金、映像機器、また記念誌制作ということでした。40周年は、シンボルマークの山にある看板の補修にかなり大きな金額をかけていました。それ以外に記念親睦旅行(観光)と寄居町への寄付、ゴルフ大会への賛助金、とんぼ公園の植樹基金、記念誌制作ということでした。

招待客については、55周年はコロナ禍だったということもあり、寄居の名誉会員さんと川本の会員さんにお声がけただけでした。50周年はかなり盛大に、名誉会員、ガバナー、ガバナー補佐、寄居町長、武藏野銀行の支店長、

2570地区第4グループの会長・幹事、川本クラブの会員とご家族。親クラブである熊谷の会長・幹事もご招待したということでした。45周年は、名誉会員と武藏野銀行の支店長、川本クラブの会員と家族さんをご招待していました。40周年は、名誉会員と川本クラブの会員と家族でした。手元に残っている資料でこのようなことが分かりましたので、本日発表していただく炉辺談話のときに皆さんで60周年に向けて出し合った意見と、今私が話した過去にやってきたものを合わせて、次年度60周年に向けての資料にしたいと思います。とてもいい事業になるようにしていきたいと思いますので、ご協力お願いします。会長の時間は以上です。本日もよろしくお願いします。

2. 幹事報告

荻野 真仁さん

それでは幹事報告をします。本日の幹事報告は、本日理事会が行われましたので、その内容を中心に進めていきます。



ですので、よろしくお願いします。

1. 9月、10月のプログラムにつきましては、これからプログラム委員会から発表がありますので、割愛します。

2. 8月27日の炉辺談話についての発表を本日、班別にお願いします。A、B、C班それぞれまとめたと思います。書記の方、橋本さん、清水佑一郎さん、権田さんに各10分程度で発表をよろしくお願いします。

3. 9月10日卓話について、財団の地区補助金奨学候補生の新嶋里奈さんに派遣依頼を出し、正式に返事をいただきましたので、新嶋里奈さんにお願いします。何分、非常に若い方ですので、卓話につきまして、皆様のご協力をいただければありがたいと思います。来週はよろしくお願いします。

4. ゴルフの案内が2つ来ています。一つ目が「地区大会記念ゴルフコンペ」です。10月6日に鳩山カントリークラブで行われます。本日参加募集をさせていただきます。締め切りが9月15日ですので、よろしくお願いします。もう一つは、「秩父ロータリークラブのチャリティーゴルフ大会」があります。これはザ ナショナルカントリークラブ、旧廣済堂埼玉ゴルフ俱楽部で行われます。毎年1組以上参加していますので、ぜひ今年も1組以上の参加をお願いできればと思います。こちらは9月30日の締め切りです。よろしくお願いします。この2つのゴルフにつきまして、これから案内を回します。参加できる方は申込書になっていますので、お名前等を書いてください。よろしくお願いします。

5. クラブバナー制作についてです。実はクラブのバナーがあと数枚しか残ってなく、急を要するところですので、見積もり等を取り検討をしました。デザインについては、今回たたき台で理事会に出したのですが、いろいろ意見がありましたので修正をして次回の理事会にもう一度出し、再度検討することですのでよろしくお願いします。

6. クリスマス会について。12月にクリスマス会がありますが、その会場について検討しました。いくつか候補地等が出ましたが、最終的な会場につきましてはSAさんが担当ですので、検討をお願いしています。とはいっても、12月でいろいろ場所等の予約等もだいぶ大変だという話も聞いています。なるべく早く決定し、ご案内できればと思っていますので、よろしくお願いします。

7. 「標準ロータリークラブ定款」の最新版が出ました。来年度の計画書の方は、それをベースに最新版に変えていきますが、確認等したい方は、皆さんに登録していただきました、マイロータリーで確認できます。マイロータリーの中にイベントネットワーク、その下に規定審査会というのがあります。そこを開いていくと全部出ていますので、確認してください。なかなかマイロータリーに入れない人は、コピーが事務局にありますので、そちらで確認してください。よろしくお願いします。

8. 2025-26年度の「台北国際ロータリ一年次大会のご案内」が来ています。こちらの開催は6月13日~17です。この日程に参加される人は、自分で行っても大丈夫なのですが、JCBさんでツアーのプランもあります。JCBのツアーは6月12日~16日の日程になると思うのですが、1人、27万8,000円で、5泊4日です。希望のある方は、会長、幹事まで連絡してください。特にガバナーズナイトが6月14日があり、大会の真ん中の日、日曜日ですが、地区からできれば出てほしいと話がありましたので、よろしくお願いします。ちなみにガバナーズナイトの登録料は2万5,000円です。また近くなりましたらご案内させていただく機会もあるかと思いますが、期間的に1週間かかるものですから、とりあえず案内をしました。本日の幹事報告は以上です。ありがとうございました。

理事会報告

- ① 8, 9月のプログラムについて
- ② 9/3 炉辺談話 (8/27) 発表について
- ③ 9/10 卓話について

- (R財団：地区補助金奨学候補生 新嶋里奈様)
- ④ 10/6 地区大会記念ゴルフコンペについて
- ⑤ 10/21 秩父RCチャリティーゴルフ大会について
- ⑥ クラブバナー製作について
- ⑦ クリスマス会場について
- ⑧ 標準ロータリークラブ定款 最新版について
- ⑨ その他

3. 委員会報告

- (1) プログラム委員会 安齋治一郎さん
皆さん、こんにちは。本日は松本さんがお休みなので、私の方から発表します。
これから60周年の発表がありますが、60年というとやはり「還暦」という記念の年になりますので、やはり記念になることができると良いのではないかと思います。

(月間目標) 基本的教育と識字率向上月間／ローリーの友月間

9月	日曜	委員会活動	担当	備考
	3水	理事会、誕生・結婚祝	会長・幹事	
	10水	卓話（財団卓話：地区補助金 奨学候補生 新島里奈様）	会長・幹事 R財団	
	17水	休会		祝日休会
	24水	休会		祝日休会

(月間目標) 地域社会の経済発展月間

10月	日曜	委員会活動	担当	備考
	1水	理事会、誕生・結婚祝	会長・幹事	
	8水	卓話 米山獎学生	米山獎学委員会	
	15水	休会		祝日休会
	22水	休会		祝日休会
	29水	炉辺談話	クラブ管理 親睦・SAA	会場：園 バス： 北口ロータリー 17:40 出発

(1) 出席推進委員会

清水 浩一さん

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
9月3日	34	8	26	0	76.47%
8月27日の修正出席率					100%

(2) ニコニコボックス委員会

吉田 昌弘さん

下条 誠さん 本日は前回8月27日の炉辺談話の発表です。発表者の皆様、どうぞよろしくお願いします。

荻野 真仁さん 炉辺談話の発表、よろしくお世話になります。

荻野 幸一さん 今日は、9月1日でロータリ一年数40年になりました。今後とも宜しくお願いします。 大きくいただきました

吉野 泰久さん BOXの予定がなかったのですが、吉田さんがテーブルまで迎えに来てくれたので～暑い中ご苦労様です。

小宮 俊光さん 9月になんでも暑い日が続いてます。 皆さん体調には十分注意しましょう。

柴崎 正さん 猛暑が早く止むよう祈って。

吉田 正博さん 本日もよろしくお願いします。会員誕生・結婚記念・婦人誕生の皆様、おめでとうございます。

森田 淳一さん 毎日暑い日が続きますが、皆様体調にはご注意ください。

小鯥 哲夫さん 9月になんでも熱いです。お身体、大切に。本日もよろしくお願いします。

高田 徹さん 暑い日が続いますが、今月もがんばつていきましょう！！

権田 功さん 9月になりましたが、まだまだ暑い日々が続きます。健康に留意し頑張りましょう。

豊田 康業さん 9月というのに、暑い日が続きますね。体調にはくれぐれもお気を付けください。今日もよろしくお願ひします。

押田 大助さん 暑い日が続いますが、本日もよろしくお願ひします。

吉田 昌弘さん 9月になりましたが、まだまだ暑い日が続きそうです。お身体ご自愛くださいませ。

4. 会員慶事

(1) 結婚記念

荻野 真仁さん、小鯥 哲夫さん、坂本 勝志さん、石井 彩子さん

(2) 婦人誕生

佐橋 礼子さん、三友 サヨ子さん、荻野 利恵美さん

(3) 会員誕生 赤坂 匠康さん

8月27日(水) 炉辺談話 発表

《A班》 書記 橋本則彦さん

皆さん、こんにちは。橋本です。A班の内容を発表します。A班の総括的な話として、もう時間がないので、早急

に実行委員会を立ち上げ、準備を進めていますという話しがありました。その実行委員会の中でいろいろなことを検討していくのが、もう今の段階では必要ではないかというのが、総論としてまとまった話です。各論として皆さんからいろんな意見を頂いて、どんな事業をやっていったらいいか話が出ました。「俺そんなこと言っていないよ」というのは無しにして頂き、私が独断でまとめたものを発表させてもらいます。

○清水浩一さん

内向きの事業にするのか、外向きの事業にするのか。今年が戦後80年というところを踏まえ、平和の語り部を招いた講演会に町民を加えるなど、そういった世界平和を考えていく事業をやってもいいのではないか。また、旧正喜橋の場所に歩行者専用のつり橋の設置。

○松本則之さん

これは他の方からも出たのですが、SNSに上げられるような事業、設備、あるいはそういうものを設置していくのはどうか。例えばハイキングコースのところにロータリーの鐘を設置するなど。あるいは遊歩道にロータリーの名前が入ったベンチを設置するとか、そういう事業はどうだろうか。



○吉田昌弘さん

今整備されている駅前の街路樹。これがまだ小さいですけれど、あと何年かすれば大きな木に育ってくる、寄せ植えで育てている街路樹というのは他のところはないので、そういうことを紹介する銘板を設置するなどして整備を進め、日本一の街路樹を目指す。

○吉野泰久さん

今までの先輩方が根付かせてきたロータリーであることを踏まえ、最近会員の出入りも多いけれど、対外的にもっとロータリーの存在をアピールできる事業を考え、会員の定着も図る。そういうものをやりたい。ただ、それをするためには資金が必要なので、その資金をどうやって集めるか。その辺のところも予算の組み替えも含め、考えていく必要があるという提案。

○安齋治一郎さん

60年というのをアピールして、会員増強につなげられる施策をやっていければ。例えば何か写真を撮ればそこに寄居が出てくるような、写真などの背景に選択されるような寄居をアピールする設備の設置。また、台湾のクラブとの友好を進め、台湾旅行を企画するなど、海外のクラブとの交流をもっと活発にしても良いのではないか。

○福島 徹さん

山にあるロータリーの大きな看板。これをライトアップやLEDで飾る、熱気球大会などで寄居ロータリークラブの存在を広めるなど、対外的にアピールできるものを行なってはどうか。

○荻野 真仁さん

周年で考えると、ロータリーは人材育成のできる組織でありたい。そういう中で海外とのつながりも感じられる組織として、海外との交流の場も築いていく。また今の時代にあった記念物を残してはどうか。

○鈴木 光則さん

記念物事業をやるときに、公募により作品を求めて製作することで、ロータリーの存在が世間に示す。山の看板を作るときにも公募をして、ああいう形のものを作ったというのを踏まえた提案がありました。

以上がA班の内容になります。簡単で、雑駁ですけれども説明させていただきました。以上です。

《B班》 書記 清水雄一郎さん

皆さん、こんにちは。よろしくお願いします。60周年に向けてB班8名で話をしました。メンバーは柴崎猛さん



、加藤祐司さん、小宮俊光さん、小鮎哲夫さん、山口正彦さん、押田大助さん、高倉隆綱さん、私、清水が書記、ファシリテーターは小鮎さんでした。皆さんの意見をまとめまして発表します。

○柴崎 猛さん

60周年に向け、記念に残ることをやりたい。例えば役場や楠にロータリーのプレート等を作成し、公共のイメー

ジアップを図ってはどうか。20周年みたいな残るものを見居駅付近で設置したいと思います。

○加藤 祐司さん

モニュメント等を製作してはどうか。櫓など歴史的なもので、鉢形城より寄居町を見渡せるような、ロータリーのシンボルが目立つものはどうでしょうか。

○小宮 俊光さん

寄居駅南口の付近にロータリーの何かPRができるものを考えていて、駅の時計等にロータリーのシンボルやモニュメントを入れてはどうでしょうか。

○小鮎 哲夫さん

柱として奉仕を優先し、レガシーとして伝統的な文化や建造物が残るもの。駅の周りなどに、ベンチ等の贈り物、もしくはインパクトを受ける場所で何か仕掛けができるとよい。

○山口正彦さん

周年の予算がある程度ありますので、一番いいことを考えればと思います。前回の周年記念で利用の伊香保ホテル木暮等で宿泊できれば。それと同時に60周年の式典も行いたいと思います。

○押田 大助さん

素晴らしい事をいろいろ出してくれました。まずロータリーの会として駅前のラウンドアバウト、窓からロータリーのモニュメントなどが見えるような事をしたい。y o t t e c o 等で、井戸を活用したらどうでしょうか。寄居町は名水100選に選ばれていて、y o t t e c o には井戸がありますので、街路樹につなげるようにして水をくみ上げる。井戸水というのは「一年中18度くらいで、夏でも冷たいですし、冬はあたたかい。また災害時でも井戸は使える」ので、他の皆さんも助かるのではないかと。それほど予算もかからないので、井戸づくりをしてはどうか。海外や他のロータリークラブでも防災井戸等の井戸作りをしているという話もしました。

○高倉 隆綱さん

60周年イメージをというと山のイメージのようでした。まだ何をやっていいのか分からぬ感じになります。

まとめになります。

20周年の時寄居警察署の裏にロータリーという看板がありますが、やはり古くなっているので、柴崎さんからもご意見があり、名水と歴史をつなげること、水に関してその20周年をうまく引き継いで、駅とかロータリー、y o t t e c o 、井戸というのが挙げられました。駅の近くで何かするということは、駅ではお客様もたくさん降りてきますので、寄居ロータリークラブの知名度上げられるという事が出来ます。

また、寄居町のキャラクター「乙姫ちゃん」とロータリークラブのシンボルでコラボでのイベント等ができればという話しも出ました。また、水に関して20周年と看板、60周年、駅の近くに井戸にロータリーのモニュメントを

作れば目立ちます。また、お水も夏場は冷たく、冬場も使えるのではないかというのがまとめになります。また先日グローバル補助金で台湾旅行へ数名行きましたが、もしもその周年費の予算があるのでしたら、皆さんと一緒に台湾など他のロータリーの人との親交を持つのも良いと思います。

以上になります。ありがとうございました。

《C班》書記 権田 功さん

こんにちは。C班の権田です。C班はファシリテーターの津久井さんにより、最初に他のクラブや以前に寄居クラブで行われた記念事業の説明がありました。その後、参加者の自由な発言で、意見を出し合いました。

まず会場についてですが、できるだけできれば近くの寄居町内に会場があるといいねという話がありました。未定ですが、以前にも話がでましたヘリティジが出来るということから、その施設が利用可能であれば、そこも会場として検討してもいいのではないか、という意見がありました。

先ほど話がでました温泉地、伊香保という具体的な例もありますが、親睦委員会さんと協力して、そういう温泉地での開催も検討してもいいのではないかという話もありました。

事業内容については、式典や招待者をどのような方にするか。例えば、他クラブの会長・幹事さん、第四グループの方たちにも声をかけたらどうかなど、そういった意見もありました。

日程については、5月24日前後ということになっていますが、60周年ということで、2027年の5月24日前後の水曜日が第一候補なのかななど話が出ました。早めに実行委員会を作り、詳細を検討していくことで引き継いで協議してほしいという話がありました。

記念事業についてはどんなものがいいかということで、各々思いついたことを発表しました。

○記念樹。「記念樹」というと、当然そこに植えてずっと育っていきますから、維持費や手入れ作業などの少ない樹種を選んだらしいのではないかという意見も出ました。

○モニュメントのようなものを製作する。例えば、鐘撞堂山にある鐘のようなものや、駅前周辺に何か「モニュメント」になるようなものを設置できたらいいなど。

○テーマを「子どもたち」に絞って、例えば「子ども食堂」という話もありました。ただ「子ども食堂」は継続的なものになるので、あえて60周年ではなくても他の継続事業として考えてもいいのではないかという意見もありました。

○熊谷などにあるような「ミストの設備」。暑い気候が、これからも多分毎年暑くなると思いますので、「ミストの設備」を設置してもいいのではないか。

○記念ゴルフコンペ。これはその都度開いてもいいと思います。記念のゴルフチャリティー大会みたいなものがあつ

てもいいのではないか。

○学校への「寄付や寄贈」。体育設備だとか体育用具、または、いろいろ空調設備など小学校、中学校等で必要なもので、もし足りないものがあれば、そういう設備や用具を寄付や寄贈する。

○子どもたちと一緒に植樹会。親子による植樹会を実施したらどうか。寄居町を一年中桜の咲く町にしようということで、その推進をしている「一年中桜に会える町より実行委員会」がありますので、その桜の会と協力して植樹会を行い、その桜が育っていくのをみんなで楽しみながら、協力していけばいいのではないか、という意見がありました。

○「寄居町の歴史プレート」みたいなものの制作はどうか。寄居町にどのような歴史があるのかということを簡単に説明した、エッチングによるステンレスプレートを、y o t t e c o や、駅前などに設置するのもいいのではないか。ステンレスでしたら、経年劣化にも強いですし、長く持つので、プレート一枚、経費もそんなにかかるのではないか。さらに今ある技術を使って、QRコードや、SNSも利用し、プレートには簡単な説明を書いて、QRコードを読み取ると、そこではより詳しい情報をいろいろと見ることができる。

○各「観光スポット解説プレート」の設置。プレートにQRコードやSNSに関係づけて、いろいろな情報をそこで見られるようなものを、寄居ロータリークラブの名前とともに設置する。

このようにバラバラな意見ではありました、いろいろな意見が出ました。以上です。

<y o t t e c oに設けられた井戸について>

y o t t e c o ができた時に、敷地の南西角周辺に設けられた井戸については、通常は使用できない状態になっています。ハンドルは取り外してあり、y o t t e c o に保管されている模様。昔の井戸は、長い期間使用しないで放置すると給水管内の水が落ちてしまい、使おうと思っても直ぐに水をくみ上げることができなくなってしまい、使用できない場合がありました。y o t t e c o の井戸は防災用として設置された井戸なので、そういったことはないとは思われますが。

ただ、井戸は使用するほど良いといわれています。

その理由は、井戸水は地下水脈から供給されていますが、定期的に水を汲み上げることで、井戸内の水が循環し、清潔な状態を保ちやすくなります。使わずに放置すると、水が滞留し、よどんだり、雑菌が繁殖したり、にごりが出やすくなります。水を動かすことで井戸内に酸素が入り、嫌なにおいや鉄分の酸化沈殿も抑えられます。井戸は使用するほど「新鮮な水が循環する井戸」になります。

また、地中の水が井戸に集まる通路(水が通りやすいルート)を「水みち」といいますが、井戸を頻繁に使用し、水が継続的に流れることで水みちは固定され、流れが安定しま

す。逆に、井戸を使わないと水みちは塞がつてしまったり、流れが弱くなってしまうこともあります。つまり、水みちがしっかりと形成されている井戸は、水量が安定し、涸れにくいです。井戸は頻繁に使い、手入れすることで、水みちが活性化し、井戸の寿命も伸びますので「良い井戸」になります。

ということで、y o t t e c o の井戸も本来は常時使用している方が、急遽災害時だけに利用するよりも誰もが利用しやすく、良好な状態が保たれた井戸になると思います。

会長 下条 誠さん

非常に有益なアイディア等をいただき本当にありがとうございます。この3グループの提案の内容と、先ほど話した私が調べた事の全てを含めて、実行委員会の方で資料として立ち上げていきたいと思いますので、ぜひ皆様ご協力をよろしくお願ひします。

点鐘 会長 下条 誠さん

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2025. 9. 3 会長 下条 誠 会報・雑誌委員長 加藤 祐司
N o . 6 幹事 萩野 真仁 副委員長 森田 淳一

- ・例会日時 毎週（水）12:30～13:30
- ・例会場 Spark(寄居町商工会)
- ・住所 寄居町寄居1228
- ・TEL 048（581）2468
- ・FAX 048（581）3530